

# 糸満市 喜屋武自治会

集落  
部門

## 伝統文化を次世代へ繋ぐふるさとづくり (平成30年度認定)



喜屋武地域は糸満市の南西部に位置する集落で、サトウキビの他野菜、花き等の栽培が盛んで、人参の一大産地にもなっている。また、戦前から引き継がれる地域の様々な伝統文化や行事がとても盛んな地域である。

旧暦の5月4日に行われる喜屋武ハーリーは、喜屋武地域で古くから続く行事の一つであり、自治会が中心となって地域総出で執り行い今日まで守り継承している。他地域では見られない2人乗りハーリーや、漕ぎ手育成のための親子ハーリーなど種類も様々で、県内でも代表的な行事となっている。

他にも喜屋武エイサーやアブシバレー、航海安全や大漁・繁栄を祈願する「ピーリンポーリン」「カマサーウグワン」等、他地域と比べると地域特有の伝統芸能や行事が多い地区であり、これらの生活と密接に結びついた伝統文化を、喜屋武自治会が中心となって、青年会・若者頭会・老人クラブ・子供会等の各団体が連携・協調し合いながら地域総出で守り育てることで、地域住民の団結力の醸成にも寄与している。

また、地域清掃等の共同活動にも地域住民が協力して取り組んでおり、地域の活性化にも繋がっている。

このように、多面的機能の保全や伝統文化の継承等を通した「ふるさとづくり」に取り組んでいることから、「沖縄、ふるさと百選」集落部門に認定された。



二人乗りハーリー



喜屋武エイサー



ピーリンポーリン



カマサーウグワン



アブシバレー



地域共同活動